

# 都立高校入試問題分析

## 国立の国語

配点 大問1 10点 大問2 10点 大問3 24点 大問4 36点 大問5 20点

### 2025年度試験問題

目標点 70点

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点	
大問1	漢字の読み	(1) 語る	A 2	大問4	論説文	問1	内容説明 B 4	
		(2) 定款	B 2			問2	内容説明(抜き出し) B 4	
		(3) 補填	A 2			問3	内容説明(抜き出し) A 4	
		(4) 極彩色	C 2			問4	内容説明 A 4	
		(5) 天衣無縫	A 2			問5-1	表現の特徴 B 2	
大問2	漢字の書き	(1) コを吹いている	B 2	問5-2	本文の構成	B 2		
		(2) ヨウサン農家	A 2	問6	内容説明	B 4		
		(3) ピンジョウ	A 2	問7	200字作文	C 12		
		(4) タイシャを上げる	B 2	大問5	現古融合文			
		(5) イシヨクドウゲン	C 2			問1	内容説明	A 4
大問3	小説文	問1	心情説明	A 4	問2	内容説明	A 4	
		問2	心情説明	A 4	問3	内容説明	A 4	
		問3	心情説明(2つ)	A 6	問4	語彙	B 4	
		問4	人物像	A 4	問5	内容把握	A 4	
		問5-1	擬態語	A 3				
		問5-2	作品のテーマ	A 3				

問題分析

- 漢字の読み(5問) 2 漢字の書き(5問)
- 小説文(約4300語) 4 論説文(約4000語) 5 現古融合文(約3100語)

講評

昨年同様解きやすい。50分の中で全問解くにはスピードが必要。作文の時間の使い方がポイントとなる。大問5は大問4より先にやるのがお勧め。

- 語る・定款・補填など語彙の幅を広げる練習が必要。多くの読書量により語彙力を増やすことが、高得点をとるためには必須。
- 青山美智子「リカバリー・カバヒコ」→八王子東高校でも出題足をねん挫したと嘘をついて、駅伝大会への出場をやめようとするが、周りの人たちとの交流で自分の弱さに気づき、反省する少年の成長物語心理状態もわかりやすく、高得点を取らないといけない問題。
- 戸谷洋志「SNSの哲学」昨年引き続き、「哲学」分野の文章。「SNSは最適化のアルゴリズムに支配されているが、現実世界では予見不可能な偶然性がある」との関する文章。作文の題「ベルグソンは記憶に宿る時間の在り方を『持続』と呼んでいるが、筆者の主張を踏まえて、あなたが実感した『持続』の経験について200字以内で書け。
- 川本皓嗣「俳諧の詩学」設問自体は平易。形式に慣れることが重要。時間配分はしっかり考える必要あり。

## 国立の数学

配点 大問1 25点 大問2 25点 大問3 25点 大問4 25点

### 2025年度試験問題

目標点 55点

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点		
大問1	小問集	問1	根号を含む計算	A 5	大問3	平面図形	問1	角度	A 7
		問2	連立方程式	A 5			問2-1	三角形の合同の証明	A 10
		問3	データの活用	B 5			問2-2	三角形の面積	C 8
		問4	確率	B 5					
		問5	作図	C 5			大問4	空間図形	問1-1
大問2	関数	問1	二次関数の変域	A 7	問1-2	点が動ける部分の面積			C 8
		問2	直線の式	A 8	問2	点が動ける部分の面積			D 10
		問3	座標平面上の面積	B 10					

問題分析

- 小問集+作図 2 関数 二次関数
- 平面図形 4 空間図形 (証明・説明3題)

講評

昨年とほぼ同じレベル。取るべき問題をしっかりとることが重要。得点すべき問題 大問1 1・2・3・4 大問2 全て 大問3 1・2 大問4 1

- 小問=易しいと思いがちだが、今年であれば問3データの活用・問4の確率と問5の作図は、易しくはないので、ここで焦らないことが必要。
- 関数の典型的な出題が多く、きっちり得点したい。問3 座標を文字で置き、方程式に持ち込む典型的なパターン。
- 正方形・正三角形の平面図形からの出題。証明は今年は易しかった。問3は私立でよく出されるパターンだが、慣れないと難しく感じる問題。
- 例年通り空間図形からの出題。今年の問3は、条件を満たす点を作る図形の面積を求める問題だが、どういう形になるのかのイメージも難しく難易度が高い。展開図がヒントになっている。

## 国立の英語

配点 大問1 20点 大問2 40点 大問3 40点

### 2025年度試験問題

目標点 70点

設問ごと分析

大問	出題内容	難易度	配点	大問	出題内容	難易度	配点				
大問1	リスニング	問題A	対話文1 内容一致	A 4	大問2	適文補充	問7	適文補充	C 4		
			対話文2 内容一致	A 4			問8	語順整序	C 4		
			対話文3 内容一致	A 4			問9	内容一致	B 4		
		問題B	Q1 内容一致	A 4			大問3	物語文読解	問10	内容一致	C 4
			Q2 内容一致記述	B 4					問1	語順整序	A 4
		大問2	対話文読解					問2	適語補充	A 4	
				問1			適文補充	A 4	問3	内容一致	A 4
				問2			内容一致	A 4	問4	適語句補充	B 4
				問3			内容一致	B 4	問5	条件付き英作文	B 6
				問4			適文補充	C 4	問6	内容不一致	C 4
問5	適語補充			B 4	問7	適語補充	C 4				
	問6	適語補充	C 4	問8	条件付き英作文	D 6					
				問9	内容一致	C 4					

問題分析

- リスニング 2 会話文
- 物語文 長文の語数 計約3000語弱

講評

語数が大問2・3合わせて昨年より約500語増えた。速読する力が必要。形式にも若干変化がみられる。他の自校作成校の過去問も練習するとよい。

- BのQ2の正答率が低い。単語スペルミスや冠詞の用法の誤りなどに注意。
- 「効果的な学習方法」に関する対話文今年では他校でよく出題される「イラストを選択する問題」が出題された。問10の内容一致問題の選択肢は他校と同じ形式になり、時間がかかる。
- 物語文 ハワイに短期留学した少年が、言葉の壁にぶつかりながらも、ホストファミリーとの交流を通じて自信を取り戻す話。比較的読みやすい。意味の知らない単語は会話の流れから考えていくこと。

※網掛けが濃い設問は記述の設問です。

2025目標点 英数国190+理社175=365  
目標内申 62/65

- 難易度の標記
- A: 易しい(全問正解したい) 目安→正答率80%以上
  - B: 標準(落とせない) 目安→正答率79~60%
  - C: やや難問(合否を分ける問題) 目安→正答率59~40%
  - D: 難問(1問でも出ればよし) 目安→正答率39~11%
  - E: 超難問(できなくても気にしない) 目安→正答率10%以下